

平成 18 年 7 月 4 日

システム・ロケーション株式会社

**株式会社オリエントコーポレーションへの
「Orico スtockファイナンス」運用／管理 ASP サービスの提供開始について**

システム・ロケーション株式会社（本社：東京都千代田区五番町、代表取締役社長：千村岳彦）は株式会社オリエントコーポレーション（以下オリコ社、本社：東京都千代田区麴町、代表取締役社長：上西郁夫）が 2005 年 4 月に開発した自動車販売店の在庫自動車を担保とした金融スキーム「Orico スtockファイナンス」の管理／運営 ASP サービスの提供を開始しました。

◆提供サービスの特徴

中古自動車を担保とした在庫融資では、担保となる中古自動車の評価額や仕入価格等をベースに融資限度額を設定します。

今回、当社が 2002 年に独自開発した車種カタログデータベース『車種 DB*1』を使い、担保対象中古自動車をグレード単位まで特定し情報の非対称性を減じ、同じく 2002 年に当社が独自開発した現在価値算出支援システム『PV Doctor*2』を活用し、在庫担保融資の担保対象となる中古自動車の現在価値を瞬時に算出することで、算定業務の精度向上、業務効率の向上、更には的確なモニタリングを実現しました。加えて、これまでオリコ社と契約者との間で電話・FAX 等で行っていた「融資申し込みから、承認、返済等」の手続きをインターネット上で実現しました。

*1 現在価値算出支援システム『PV Doctor』

自動車を資産として金融スキームを構築する場合、これまで市場価値決定過程の不確実性、情報の非対称性が存在し、担保価値設定における自動化、システム化は困難でした。しかしながら、当社が、中古自動車流通市場の取引情報を当社独自の手法で追跡し、かつ科学的・中立的に分析することで中古自動車の資産としての評価額算出を高精度で実現し、現在価値算出支援システム『PV Doctor』として提供しております。 *PV は Present Value（現在価値）の略

*2 車種カタログデータベース『車種 DB』

装備、オプション、及び価格情報など、その車両に関する様々な情報を電子データにして提供しているのが、車種カタログデータベース『車種 DB』です（国産・輸入車約 1,000 車種、約 87,000 グレード、オプション情報）。メーカーが発行するカタログ情報をベースに構築されており、いわゆる車両情報の骨格をなしています。

◆システム・ロケーション株式会社について

Web サイトをご覧ください。<http://www.slc.jp/>

<報道機関からのお問い合わせ先>

システム・ロケーション株式会社

管理部 橋本／阿部

電話番号：03-3234-1058

(参考資料) システム提供イメージ

Oricoストックファイナンス管理/運営システムサービスのイメージ

